リーマン積分 (Riemann integral)

定義 1: 分割 実数上のある有界閉区間 I=[a,b] に対して数列 $\{a_i\}_{i=0}^n$ が

$$a = a_0 < a_1 < \dots < a_n = b$$

を満たすとき、数列 $\{a_i\}_{i=0}^n$ を I の分割という。とくに数列 $\{a_i\}_{i=0}^n$ の項が一般に $a_k=a+\frac{k}{n}(b-a)$ であるとき、I の n 等分の分割という。また、I の分割 $\Delta=\{a_i\}_{i=0}^n$ に対して $|\Delta|=\max_{1\leq i\leq n}(a_i-a_{i-1})$ とする。

<u>定義 2: 過剰和・不足和</u> I 上の有界関数 f(x) と I の分割 $\Delta = \{a_i\}_{i=0}^n$ に対して、過剰和 $S(f,\Delta)$ と不足和 $S(f,\Delta)$ を

$$S(f,\Delta) = \sum_{i=1}^{n} \sup \{ f(x) \mid x \in [a_{i-1}, a_i] \} (a_i - a_{i-1})$$
$$s(f,\Delta) = \sum_{i=1}^{n} \inf \{ f(x) \mid x \in [a_{i-1}, a_i] \} (a_i - a_{i-1})$$

と定める。

<u>定義 3: 上積分・下積分</u> I 上の有界関数 f(x) に対して、f の区間 I での上積分 S(f)、下積分 S(f) を

$$S(f) = \inf \{ S(f, \Delta) \mid \Delta \text{ は } I \text{ の任意の分割} \}$$
 $s(f) = \sup \{ s(f, \Delta) \mid \Delta \text{ は } I \text{ の任意の分割} \}$

と定める。

参考文献